

紙 風 船



◆ 図書室は、今・・・

みなさんは、「妖怪」の存在を信じますか。テレビでは、「妖（あやかし）」が放送局を占拠するドラマが放送されていますね。今、図書室には妖怪に関する本がたくさん並んでいます。「ろくろ首」や「耳なし芳一」など、有名な怖い話をはじめ、解説付きの「妖怪事典」には、残念な妖怪・意外な妖怪・ゆかいな妖怪が紹介されていました。お化けや妖怪、幽霊などを信じるか信じないかは別として、それらが話題に上ると、人は皆、想像力をかき立てられてしまうのではないのでしょうか。日毎に秋も深まってきて夜も長くなってきました。思い切って、「怖い話」を手にとってみてはいかがでしょうか…。



◆ わり算(4年生)



4年生が、「 $86 \div 23$ の筆算のやり方を考えよう」という学習に取り組んでいました。見当をつけた商（答え）が大きすぎたり小さすぎたりしたときは、商を小さくしたり大きくしたりしなければなりません。 86 を 90 とみて、 23 を 20 とみると、 $90 \div 20$ となり4が立ちますが、計算してみると4では大きいことが分かり、1小さい3を立てることになります。慣れてくると1回で正解の商を立てることができるようになりますが、それまでは、やはり「修行」が必要です。繰り返し練習（修行）することも、とても大事な学習です。計算問題に限らず反復練習が必要な学習は他の学年でもたくさんありますので、身に付くまで根気強く頑張っていきましょう。

◆ ようこそ！栄養教諭の先生！（9月10日）

栄養教諭の先生がランチルームで一緒に給食を食べてくださいました。先生は、栄養バランスを計算して毎月の献立を考えたり、給食センターの衛生面に気を配ったりと日々忙しく、実際に食べてくれる子どもたちと触れ合う時間がなかなか取れないそうで、この日をとても楽しみにしていたということでした。子どもたちも、いつもより楽しそうにおしゃべりしながら、給食の時間を楽しんでいました。ほとんどの子どもが完食し、普段はおかわりをしない子どもも何度もおかわりをしていて、その様子に先生もとても喜んでいました。給食は、私たちの健康を支えてくれる大事な食事です。これからも感謝の気持ちをもっていただきます。

